

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	出産祝い記念品事業	事務事業No.	610
-------	-----------	---------	-----

<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（出産祝い記念品贈呈事業実施要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input checked="" type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	市民課
		担当課長	若林美喜子

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
安心してらせる生きがいあるまち(福祉と健康)	子ども家庭福祉	子どもの健全育成支援	子どもが尊重される社会づくり

【事業概要】

目的 (何のために)	出生子の健やかな成長を願い、新しい市民の誕生を祝うため。
対象 (誰・何を対象に)	出生子であって、出生時にその保護者が小金井市に住所を有する者とする(出産祝い記念品贈呈事業実施要綱第2条)。
手段・方法 (内容、やり方等)	出生届が提出されたときに市民課窓口で交付している。他の市区町村に出生届が出され、当該市区町村長から通知を受けた場合は、速やかに該当者に対し出産祝い記念品(絵本)の贈呈についてのお知らせを送付し、来庁していただきたい。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(対象者に対して速やかに的確に記念品を贈呈する。)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(年間の出生件数に占める記念品の贈呈件数の割合は非常に高く、的確に贈呈できている。)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(出産祝い記念品贈呈件数 971件、出産祝い記念品の贈呈件数調査、出産祝い記念品についてのアンケートの実施)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(平成22年3月25日から5月31日まで記念品についてのアンケートを実施した。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(記念品の種類が固定的になりがちである。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある          →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/>その他  <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(3年ごとにアンケートを実施し、記念品の種類など市民の要望等をなるべく反映させていきたい。)</p>

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額)①	531,000	551,550	
	当初予算額	552,000		552,000
	決算額	531,000	551,550	
	執行率	96.20%	99.92%	
	人件費合計②	995,000	1,112,500	937,500
	一般職員工数(人/年)	0.100	0.125	0.100
	一般職員人件費	920,000	1,112,500	850,000
	再任用職員工数(人/年)	0.025	0.000	0.025
	再任用職員人件費	75,000	0	87,500
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	1,526,000	1,664,050	1,489,500	
歳入	国・都支出金の合計③	0	0	0
	使用料・手数料の合計④	0	0	0
	その他の合計⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	1,526,000	1,664,050	1,489,500
市民1人当たりコスト (C/人口)	13.708	14.882	13.149
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	15,305.918	16,928.281	14,895.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#VALUE!	19,692.899	#VALUE!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	目標値	21年度	22年度	23年度
						実績値	実績値	実績値
指標1	活動量	出生件数	人	目標値	901	934	987	
		説明	小金井市に住民登録した出生子の数		実績値	934	987	
	成果	記念品贈呈達成度	%	目標値	100	100	100	
		説明	記念品を贈呈した割合(贈呈件数/出生件数)		実績値	99.7	98.3	
指標2	活動量	出産祝い記念品についてのアンケート	件	目標値	—	160	—	
		説明	平成22年3月25日～5月31日に実施		実績値	—	162	
	成果	「今のままでよい」の回答数	%	目標値	—	100	—	
		説明	アンケートの中で「今のままでよい」と回答した割合		実績値	—	84.5	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>&lt;自主評価&gt;年間の出生件数に占める記念品の贈呈件数の割合からみて、ほとんどの対象者に記念品が贈呈されている。また、アンケートを実施したところ、出産祝い記念品贈呈事業は現状のままでよいとする回答が全体の約85%、必要ないという回答は全体の約3%であった。この結果からみても、出産祝い記念品贈呈事業は市民に喜ばれる事業であり、より真心を込めた窓口対応を心掛ける必要がある。</p> <p>&lt;課題&gt;市民の要望・贈呈件数に合わせた無駄の無い記念品の在庫管理。</p>	
今後の方針(活動量:平成24年度の活動量の方針)(予算:平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>出産祝記念品贈呈事業は、子の出生という喜ばしいタイミングで行う市民サービスであるが故、対象者の満足度も高い事業である。平成14年度に贈呈品目の見直しを行い、現在は「絵本」を贈呈しており、平成22年度実施のアンケートでは、品目も含め、現状のままではよいとの回答が多かったようである。一方で、健康課で、3ヶ月検診のタイミングでブックスタート事業として絵本を贈呈する事業を政策的に行っており、これら2事業で贈呈品の重複の可能性があるため、一定の調整が必要ではないか。平成14年度から一定の期間が経っていることから、贈呈品目については、時期を見て、絵本以外の選択肢の検討も考慮されたい。</p> <p>在庫管理については、年1回まとめて発注しているとのことであるが、在庫の状況に合わせて、年何回かに分けて購入するなど、予算執行の方法についても一定の工夫が必要と考える。</p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p> </p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	戸籍事務	事務事業No.	611
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（戸籍法 他） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input checked="" type="checkbox"/> 窓口ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input checked="" type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	市民課
		担当課長	若林美喜子

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
なし	なし	なし	なし

【事業概要】

目的 (何のために)	日本国民の親族的な身分関係を登録公証し、併せて日本国籍を間接的に証明する。また、人口動態統計等へ基礎資料を提供する。
対象 (誰・何を対象に)	日本国民及び外国人
手段・方法 (内容、やり方等)	出生・死亡・婚姻・離婚等の届書を受理し、その届書に基づき戸籍の調整を迅速に行い、必要な通知を行う。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>( 戸籍システムの安定運用による業務効率の改善、正確性の向上。 )</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>( 戸籍システム機器の入替等により、さらなる業務の効率化と正確性の向上が図られた。 )</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>( 戸籍届出受理件数 5418件 )</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>( 緊急時における戸籍システムの安定的な運用について見直しを行った。 )</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>( 戸籍事務に精通した人材の育成。 )</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある          →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>( 戸籍事務に精通した人材を早期に育成するための研修等の充実。 )</p>

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	27,400,502	26,477,116	
	当初予算額	27,406,000	25,680,000	8,568,000
	決算額	27,400,502	26,477,116	
	執行率	99.98%	103.10%	
	人件費合計 ②	31,840,000	35,600,000	30,000,000
	一般職員工数(人/年)	3,200	4,000	3,200
	一般職員人件費	29,440,000	35,600,000	27,200,000
	再任用職員工数(人/年)	0.800	0.000	0.800
	再任用職員人件費	2,400,000	0	2,800,000
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	59,240,502	62,077,116	38,568,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	91,100	99,600	99,000
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	91,100	99,600	99,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	59,149,402	61,977,516	38,469,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	531.341	554.261	339.607
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	13,292,000.449	13,158,708.280	8,473,348.018
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	649.280	622.264	386.235

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	目標値	21年度	22年度	23年度
指標1	活動量	名称	戸籍届出の受理件数	件	目標値	5,119	5,080	5,221
		説明	目標値=過去3年間の受理件数の平均 実績値=当該年度の受理件数		実績値	5,120	5,418	
	成果	名称	職員一人当たりの1日の処理件数	件	目標値	4.45	4.41	4.54
		説明	目標値=(過去3年間の受理件数の平均/230日)/5人 実績値=(当該年度の受理件数/230日)/5人		実績値	4	5	
指標2	活動量	名称	人口動態調査票の作成	件	目標値	2,429	2,470	2,559
		説明	目標値=過去3年間の調査票作成件数の平均 実績値=当該年度の調査票作成件数		実績値	2,544	2,659	
	成果	名称	人口動態調査事務委託金	円	目標値	90,400	91,100	99,600
		説明	都から支払われる人口動態調査に対する委託金		実績値	91,100	99,600	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>&lt;自主評価&gt;戸籍法の改正や虚偽の届出の防止など、戸籍事務は年々煩雑になってきており、職員一人ひとりが知識・経験を更に深めていくことが求められている。また、東日本大震災が発生したことで、緊急時における戸籍システムの安全な運用について見直す機会となった。</p> <p>&lt;課題&gt;限られた職員数の中で、戸籍事務に精通した人材の確保、育成が急務である。また、職員同士の戸籍システムに関する知識のより一層の共有化が安定運用のために必要である。</p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	国際交流事業	事務事業No.	162
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> あり（ ） <input checked="" type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	コミュニティ文化課
		担当課長	鈴木茂哉

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	市民文化	文化交流の推進	国際交流の推進

【事業概要】

目的 (何のために)	多文化共生社会の実現
対象 (誰・何を対象に)	外国籍市民及び市民
手段・方法 (内容、やり方等)	市内国際交流団体等との協働により、外国籍市民及び市民にとって有益な国際交流事業を企画、実施する。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(日常生活の中で、交流の機会が少ない外国籍市民と市民のコミュニティの促進を図る。)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(防災対策会、うどん打ち体験、国際交流懇親会を通じて、新たなコミュニティが生まれた。)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>国際理解講座へ78名、防災対策会へ24名、うどん打ち体験&amp;国際交流懇親会へ47名の参加があり、国際理解が促進され、また各体験会等を通して、外国籍市民と市民と新たなコミュニティが生まれた。)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(隔月で、市内国際交流団体等の方々と国際交流事業連絡会を開催しており、毎年年度末にその年の事業の課題・改善点等を含め議論している。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>( )</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input type="checkbox"/>ある                  →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(課題・問題点はない。)</p>

【総コスト指標】 (単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
事業費(決算額) ①	71,369	136,749	
当初予算額	92,000	239,000	209,000
決算額	71,369	136,749	
執行率	77.58%	57.22%	
人件費合計 ②	883,200	756,500	1,623,500
一般職員工数(人/年)	0.096	0.085	0.191
一般職員人件費	883,200	756,500	1,623,500
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	954,569	893,249	1,832,500
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	954,569	893,249	1,832,500
市民1人当たりコスト (C/人口)	8.575	7.988	16.177
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	238,642.250	297,749.667	610,833.333
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	7,457.570	5,994.960	12,216.667

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	国際交流事業連絡会	回	目標値	5	6	6
		説明	国際交流事業について、国際交流団体等の方々のご意見をいただき、企画、検討している。	実績値	5	6	
指標2	成果	国際交流事業	回	目標値	3	3	3
		説明	国際理解のための講演会や外国籍市民向けに市民と交流等できる事業を展開している。	実績値	4	3	
指標2	活動量	国際交流事業	回	目標値	3	3	3
		説明	国際交流事業について、国際交流団体等の方々のご意見をいただき、企画、検討している。	実績値	4	3	
指標2	成果	国際交流事業参加者	人	目標値	100	120	150
		説明	各事業の外国籍市民を含め、参加者の総数。	実績値	128	149	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
平成21年度から国際交流事業連絡会を組織し、隔月のペースで国際交流団体等の方々にお集まりいただき、国際交流事業について企画、検討している。外国籍市民の方と交流が多い国際交流団体等の方々のご意見を取り入れることで、充実した事業が展開されており、各事業でとった参加者のアンケート結果も比較的満足度の高いものとなっている。今年度以降も多文化共生の実現に向け、国際交流団体等の方々や外国籍市民、市民にとって有益な事業を展開していきたい。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	前原暫定集会施設維持管理事業	事務事業No.	644
-------	----------------	---------	-----

<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市前原暫定集会施設条例及び施行規則） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input checked="" type="checkbox"/> 施設の管理・運営・補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	市民部
		担当課長	鈴木 茂哉

**【総合計画における位置づけ】**

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち	市民文化	文化的都市環境の整備	文化施設の整備

**【事業概要】**

目的 (何のために)	市民文化の向上と福祉の増進に寄与するため設置された小金井市前原暫定集会施設の維持管理運営を行う
対象 (誰・何を対象に)	国籍、住所地を問わず前原暫定集会施設の利用を希望する者
手段・方法 (内容、やり方等)	窓口を小金井市商工会に委託
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (利用率向上)
	平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (年間利用率49.7%)
	平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (利用率は向上したが東北大震災とそれに伴う夜間閉館のため使用料収入減収)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (指定管理者制度導入に向けて小金井市商工会と協議)
	本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (「暫定」と名がつくように供用期間が不透明。不透明なため長期的計画を立てにくい。)
	課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入)
	(前原暫定集会施設の供用期間は市民交流センターの今後及び新庁舎の建築時期と密接に関連するので所管課で検討できる事務的課題ではない)

**【総コスト指標】**

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	7,098,039	6,762,115	
	当初予算額	7,059,006	7,125,153	6,831,818
	決算額	7,098,039	6,762,115	
	執行率	100.55%	94.90%	
	人件費合計 ②	610,000	360,000	350,000
	一般職員工数(人/年)	0.050	0.000	0.000
	一般職員人件費	460,000	0	0
	再任用職員工数(人/年)	0.050	0.100	0.100
	再任用職員人件費	150,000	360,000	350,000
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	7,708,039	7,122,115	7,181,818	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	1,648,315	1,520,640	1,300,000
	その他の合計 ⑤	1,200	2,210	1,200
	歳入合計 B(③+④+⑤)	1,649,515	1,522,850	1,301,200

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	6,058,524	5,599,265	5,880,618
市民1人当たりコスト (C/人口)	54.424	50.074	51.915
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	123,643.347	112,661.268	125,119.532
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	3.676	3.682	4.524

**【指標データ】**

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度	
								目標値
指標1	成果	名称	利用率	%	目標値	45	47	47
		説明	延べ利用時間/延べ利用可能時間		実績値	49	49.7	
指標2	成果	名称	使用料	円	目標値	1100000	1300000	1300000
		説明	歳入		実績値	1648315	1520640	

**【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)**

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
一般申請に先立って申請する行政使用が多いため利用率の割に収入が少ない。市役所の会議室の体をなしているくらいがある。やむを得ない側面もあるが検討課題である。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	小金井市芸術文化振興計画推進事業共同研究	事務事業No.	659
-------	----------------------	---------	-----

<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（文化芸術振興基本法・小金井市芸術文化振興条例・小金井市芸術文化振興計画） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	コミュニティ文化課
		担当課長	鈴木 茂哉

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	市民文化	市民文化の創造	総合的な文化振興の推進

【事業概要】

目的 (何のために)	小金井市芸術文化振興条例に基づき、小金井市芸術文化推進計画を策定し、市民一人一人が「芸術文化で豊かな暮らし」を目指した街づくりを進めるため。
対象 (誰・何を対象に)	小金井市民
手段・方法 (内容、やり方等)	平成21年4月に施行された小金井市芸術文化振興計画の推進事業について、東京大学大学院人文社会科学系研究科文化資源研究室との共同研究を行っている。平成22年度は活動拠点「小金井アートスポット・シャトー2F」を作り実証実験を行いながら、専門性を活かして地域を支える「協働」を研究し進めている。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>この計画は、10年の計画を3期に分けており、平成21年～23年は第1期。市民による実施主体の立ち上げの準備期間となっている。第2期目の22年度は、計画推進の人材、団体育成と、芸術文化の拠点作りの可能性を探り、小金井市全体への波及効果と、相乗効果を目指すのが目標である。</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>活動拠点「小金井アートスポット・シャトー2F」を作ったことにより、講座、ワークショップ開催の常設の会場ができ、情報を集中的に集めることができるようになり、目に見える具体的な場ができたことで人材育成や、他分野との連携を図る上での効果があがった。</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>アーティスト招聘事業(平成21年～23年)、芸術文化拠点事業(小金井アートスポット・シャトー2Fの運営)講座(月例リレートーク2110、自治体文化行政セミナー)、学校連携事業(本町小学校展覧会公開授業)、地域ラボ+発信ラボ(連続ディスカッションイベント「小金井110人のリレートーク」)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(年度末に、小金井アートフル・アクション！実行委員会との評価ミーティングを行っている。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(市外参加者及びアーティスト関係者からの評価は高いが、市民及び庁内の知名度、理解度が低い。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある          →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/>その他  <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>平成21年は、文化庁からの助成金が、あったことから多数のワークショップ、講座、イベント等を開催した。そのことによって、多くのアーティストや、新たな団体が参加し、新しい繋がりが広がり大きな効果があった。その反面、既存の団体や、市民にアピールする部分が弱く、広く浅くの状況に陥ってしまい、また、現代美術に負うところが多かったため、難しく分からないというイメージを強烈に植え付けてしまった部分もあった。平成22年以降は、初年度に培った新しい繋がりを大切にしつつも、市民や庁内への周知の方法や、アートをきっかけにした地域振興、他の政策分野との協働の方法を図る方策を、細かく進めていくこととしている。</p>

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
歳出	事業費(決算額) ①	2,550,000	2,550,000
	当初予算額	2,550,000	2,550,000
	決算額	2,550,000	2,550,000
	執行率	100.00%	100.00%
	人件費合計 ②	7,994,800	5,954,100
	一般職員工数(人/年)	0.869	0.669
	一般職員人件費	7,994,800	5,954,100
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0
	嘱託職員人件費	0	0
歳出計 A(①+②)	10,544,800	8,504,100	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	1,275,000
	使用料・手数料の合計 ④	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	1,275,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	10,544,800	7,229,100	8,236,500
市民1人当たりコスト (C/人口)	94.724	64.649	72.712
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	219,683.333	48,194.000	54,910.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	57,938.462	42,029.651	82,365.000

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度	
					目標値	実績値	目標値	実績値
指標1	活動量	名称	アーティスト招聘事業	回	目標値	3	5	5
		説明	国内外で活躍するアーティストを小金井へ迎え、作品の制作と発表を行う。		実績値	3	7	
	成果	名称	アーティスト招聘事業参加者数	人	目標値	30	100	150
		説明	招聘アーティストによる、展覧会、ワークショップ等の参加者		実績値	48	150	
指標2	活動量	名称	市民参加のきっかけとなる講座等の運営	回	目標値	5	10	10
		説明	講座等の開催回数		実績値	5	18	
	成果	名称	市民参加のきっかけとなる講座等開催	人	目標値	150	100	100
		説明	講座等参加者数		実績値	182	172	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>第1期の2年目ということで、昨年度の反省を踏まえ、イベントを行うことよりも、推進組織の体制作りをしっかりとさせることを重視してきた。地元企業の協力で、拠点施設「小金井アートスポット シャトー2F」を開設することができ、講座、ワークショップ開催の常設の会場ができ、情報を集中的に集めることができるようになった。目に見える具体的な場ができたことで、他分野との連携を図る上での効果があがった。しかしながら、外側からの評価が高い割に、市民の中に浸透していかないという課題が顕著としてあり、クオリティの高いアートを提供するとともに、親しみやすいアートの提供を考慮していかなければならないと思う。22年度は、障害者週間のポスター展示をデザイン協力したことから、芸術文化振興におけるデザインの効果については、とくに芸術文化以外の活動との連携を行なう際に、ロゴや広報制作物のデザインという手法から関わることで既存の活動を活性化させる可能性が明らかになった。そのことをふまえながら、専門性を活かして地域を支える「協働」を研究し、進めていきたいと考えている。</p>	
今後の方針(活動量:平成24年度の活動量の方針)(予算:平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	江戸文化体験事業	事務事業No.	661
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市芸術文化振興条例、小金井市芸術文化振興計画） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	コミュニティ文化課
		担当課長	鈴木茂哉

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	市民文化	市民文化の創造	歴史的文化遺産の保存と継承

【事業概要】

目的 (何のために)	市内に国記選抜無形民俗文化財および東京都無形文化財の指定を受けている、日本唯一の伝統的な江戸系あやつり人形劇団「結城座」があることは、あまり市民に知られていない。江戸から伝わる伝統文化を広く市民に知ってもらい、親んでもらうことを目的とする。
対象 (誰・何を対象に)	小金井市民
手段・方法 (内容、やり方等)	江戸時代から376年続く日本唯一の系あやつり人形劇団、公益財団法人「結城座」による、講演会、ワークショップを通じ、日本の伝統文化を体験する。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(市内に、江戸時代から伝わる伝統文化を保持する「結城座」があることを認知してもらい、江戸から伝承されている文化の価値を知ってもらうこと)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(ワークショップに、家族ぐるみでの参加してくれたことで、多彩な年代にアピールすることができた)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(江戸写し絵体験ワークショップ ～風呂で写す！？江戸アニメーション～「結城座」が、江戸あやつり人形と一緒に伝承している、江戸写し絵の体験ワークショップを行った。)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(体験手法について、参加者により分かりやすく、様々な体験ができるよう配慮している)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>(課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input type="checkbox"/>ある          →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(課題、問題点がないため)</p>

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	1,575,000	525,000	
	当初予算額	1,575,000		525,000
	決算額	1,575,000	525,000	
	執行率	100.00%	100.00%	
	人件費合計 ②	3,992,800	2,055,900	1,963,500
	一般職員工数(人/年)	0.434	0.231	0.231
	一般職員人件費	3,992,800	2,055,900	1,963,500
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	5,567,800	2,580,900	2,488,500	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	255,000	0
	利用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	1,575,000	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	1,575,000	255,000	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	3,992,800	2,325,900	2,488,500
市民1人当たりコスト (C/人口)	35.867	20.800	21.969
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	3,992,800.000	2,325,900.000	2,488,500.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	24,955.000	93,036.000	124,425.000

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	江戸文化体験事業	回	目標値	1	1	1
		説明	市民に、江戸文化を体験してもらい、講演会やワークショップを開催	実績値	1	1	
	成果	江戸文化体験事業	回	目標値	1	1	1
		説明	市民に、江戸文化を体験してもらい、講演会やワークショップを開催	実績値	1	1	
指標2	活動量	江戸文化体験事業	回	目標値	1	1	1
		説明	市民に、江戸文化を体験してもらい、講演会やワークショップを開催	実績値	1	1	
	成果	江戸文化体験事業参加者数	人	目標値	160	20	20
		説明	江戸文化体験事業に参加した人数	実績値	160	25	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>小金井市内を活動の拠点としている、江戸時代から376年の歴史を持つ江戸系あやつり人形結城座による江戸写し絵のワークショップを行った。写し絵についての短い講義、「風呂」(写し絵につかう木製幻燈機)の紹介。演技は、7、8人の小グループを作り、各自がOHPシートを使って絵を描き、即席種板(本物は薄いガラス)を作る。グループで台詞も考えた、写し絵の小作品を作り、参加者全員がそれぞれ演者(台詞)と、鑑賞者の両方を体験した。家族単位での参加が多く、大人も子どもも入り混じって即興の小作品を作ったが、即興作品とは思えぬ出来栄で、自分の書いた絵が思わぬ動きをする写し絵に、子どもたちは大歓声をあげた。写し絵の操作をするのが結城座の熟達者であるという、大変資質な満足度の高いワークショップとなった。今後とも、多くの市民にこの事業を通じ、江戸文化への理解と感動を体験してもらいたい。</p>	
今後の方針(活動量:平成24年度の活動量の方針)(予算:平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	(仮称)市民交流センター取得関係調整業務	事務事業No.	679
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> あり（ ） <input checked="" type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input checked="" type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間) <input type="checkbox"/> 全部委託(公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	文化施設開設担当 担当課長 中谷 行男

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち	市民文化	文化的都市環境の整備	文化施設の整備

【事業概要】

目的 (何のために)	優れた音楽、演劇等の文化及び芸術を享受することができる機会並びに自ら文化活動及び芸術活動を実践することができる場を市民に提供するとともに市民の多彩な交流活動の推進を図るため
対象 (誰・何を対象に)	小金井市民交流センター、独立行政法人都市再生機構
手段・方法 (内容、やり方等)	財産取得議案の市議会における可決。独立行政法人都市再生機構との契約の締結
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) ( 小金井市民交流センターの取得 )  平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) ( 独立行政法人都市再生機構において、権利変換計画に即した登記の明確な見通しが立たないと判断し、施設建築物の引渡しを延期したため )  平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) 財産取得議案を市議会において可決したが、可決した取得議案に定められた建物引渡しの期限である平成22年12月28日を過ぎても、建物の引渡しが行われなかったこと等のため、取得議案の議決は無効となった。
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) ( 小金井市民交流センターの取得という1つの事業をこれまで一貫して行っているため )  本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない ( 荷別駐車場の優先的使用権の確保、登記等 )  課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入)  ( 都市再生機構による権利変換計画の見直し、管理規約の設定等 )

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
事業費(決算額) ①	0	4,015,200	
当初予算額	0	4,306,715,000	0
決算額	0	4,015,200	
執行率	#DIV/0!	0.09%	
人件費合計 ②	27,600,000	26,700,000	25,500,000
一般職員工数(人/年)	3,000	3,000	3,000
一般職員人件費	27,600,000	26,700,000	25,500,000
再任用職員工数(人/年)	0,000	0,000	0,000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	27,600,000	30,715,200	25,500,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	27,600,000	30,715,200	25,500,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	247,932	274,684	225,116
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	
指標1	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
指標2	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
平成23年4月の開館へ向けて、各種調整を行っていたところであるが、都市再生機構の責めによる理由により、取得議決が無効となった。市民待望の施設であるため、当該事象については遺憾である。当該事業の財源であるまちづくり交付金は、平成22年度事業までが対象であるが、繰越明許の措置で平成23年度まで延伸している。そのため、平成23年度中に当該財産を取得する必要があり、次年度以降の事業は不要と考える。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止



事務事業名	街路装飾灯維持管理費補助金	事務事業No.	113
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市商店会街路装飾灯維持管理費補助金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	商店街の活性化	商業環境の整備	商店街の環境整備

【事業概要】

目的 (何のために)	市内の商店会が商業振興及び防犯の一環として設置した街路装飾灯の維持管理費を一部助成することで支援する
対象 (誰・何を対象に)	街路装飾灯を設置している商店会
手段・方法 (内容、やり方等)	商工会を通じて該当商店会へ補助金を交付
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) ( 15商店会、592灯への一部補助 ) 平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) ( 15商店会、592灯への一部補助を実施 ) 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) ( 15商店会、592灯への一部補助を実施 )
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) ( 現在の方法が一番効率的であるため ) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> ない ( ) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) ( 街路装飾灯維持管理費の支援には現状の補助方法が最適と思われるため。 )

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	6,419,171	5,194,223	
	当初予算額	7,776,000	6,096,000	5,968,000
	決算額	6,419,171	5,194,223	
	執行率	82.55%	85.21%	
	人件費合計 ②	156,400	151,300	144,500
	一般職員工数(人/年)	0.017	0.017	0.017
	一般職員人件費	156,400	151,300	144,500
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	6,575,571	5,345,523	6,112,500	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	6,575,571	5,345,523	6,112,500
市民1人当たりコスト (C/人口)	59.069	47.805	53.962
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	1.024	1.020	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度	
					目標値	実績値		
指標1	活動量	名称	商店会街路灯設置基数	灯	目標値	629	592	592
		説明			実績値	629	592	
指標2	成果	名称	補助金額	円	目標値	6419171	5241232	
		説明	街路灯維持管理費補助金額		実績値	6419171	5241232	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
指標2	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
環境問題も考慮した商店街の施設整備の取り組みなどが考えられるが、同時に来街者にとって安全で安心な商店街の環境整備を図ることは基本であることから当事業の継続は必要と考える。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	事業資金サポート利子補給金	事務事業No.	117
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市事業資金サポート利子補給金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

**【総合計画における位置づけ】**

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとたくらしを支えるまち(地域と経済)	商店街の活性化	地域商業の育成・支援	事業者の育成

**【事業概要】**

目的 (何のために)	金融機関から事業資金の融資を受けている市内の事業者に対し、当該融資に係る利子の一部を補給することにより、当該事業者の金利負担を軽減し、もって市内産業の振興及び発展に寄与することを目的とする。
対象 (誰・何を対象に)	運転資金として、東京都制度融資であるクイック融資を利用して、特定金融機関より融資を受けている事業者
手段・方法 (内容、やり方等)	東京都制度融資であるクイック融資を利用して、特定金融機関より事業活動に使用する資金を借り入れている事業者が市に申請をする。市は申請内容を審査し、要件を満たしている場合、申請者が特定金融機関に支払った利子の一部を補助する。
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) 1件でも多くの金融機関から事業資金の融資を受けている市内の事業者に対し、当該融資に係る利子の一部を補給することにより、当該事業者の金利負担を軽減し、もって市内産業の振興及び発展に寄与することを目標とする。 平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (この制度を利用して申請した事業者が0件であったため。) 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (申請件数が0件であるため、補助金交付件数も0件である。) 
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (東京都制度融資であるクイック融資を利用している事業者への制度であり、市報、ホームページ、金融機関・商工会へのパンフレットなど現状考えられる最も有効な告知を行っていると考えたため。 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> ない (市報、ホームページ、金融機関・商工会へのパンフレット等で告知を行っているが、現状申請が0件であり、東京都制度融資であるクイック融資を利用している事業者の資金需要が現状では無いということが推測される。 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) 市報、ホームページ、金融機関・商工会へのパンフレット等で現状考えられる最も有効な告知を行っているため、引き続き告知を行い、当該制度の申込要件に該当する事業者が申込できるように告知を徹底していく。

(単位:円)

<b>【総コスト指標】</b>		平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
歳出	事業費(決算額) ①	0	0	
	当初予算額	46,000	40,000	40,000
	決算額	0	0	
	執行率	0.00%	0.00%	
	人件費合計 ②	184,000	178,000	170,000
	一般職員工数(人/年)	0.020	0.020	0.020
	一般職員人件費	184,000	178,000	170,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	184,000	178,000	210,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	184,000	178,000	210,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	1.653	1.592	1.854
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	210,000.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

**【指標データ】**

		指標	単位	値	21年度	22年度	23年度	
指標1	活動量	名称	申請件数	件	目標値	2	1	1
		説明	補助金の申請件数		実績値	0	0	
	成果	名称	実績件数	件	目標値	2	1	1
		説明	補助金の交付件数		実績値	0	0	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

**【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)**

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
つなぎ資金サポート利子補給金については市の小口事業資金融資あつせん制度を利用する時間的な余裕がない事業者が都の融資制度「クイック融資」を利用する。 従って、そのような事業者の支援策として実質低利で借り入れていることとなるような本制度は有用な制度であり、平成22年度の実績は0件であるが、制度は継続したい。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	市民農園整備・管理運営事業	事務事業No.	125
-------	---------------	---------	-----

<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市市民農園条例） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	農業の新たな発展	農業との交流促進	ふれあい農業の育成

【事業概要】

目的(何のために)	市民が農業にふれ合える場を提供し、生産、収穫の喜びを味わい、また、市民相互の交流を図ることを目的とする。
対象(誰・何を対象に)	市民(農地を所有していない世帯)
手段・方法(内容、やり方等)	区画貸し(2年間)で料金は4,800円/年。抽選を行い入園者を決めている。
活動実績(事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>( ひがし、みどり第2、まえはら市民農園抽選業務 )</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>( 応募した全区画の利用が満たされた。 )</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>( 市民農園の当選倍率は、ひがし(一般区画2.88倍、車いす区画0.40倍)、みどり第2(2.86倍)、まえはら(2.16倍) )</p>
見直し実績(事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>( 利用希望者が毎年増加傾向であることから、複数応募者等の対応を慎重に行い抽選を行う。また、利用に伴い、管理不十分区画については内容を把握し、場合によっては入れ替えを行う。 )</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>( 利用希望者が増加していることから農園を新設すること。また、農園設置場所に偏りがあることから市内に均等に設置できるよう候補地を選択していきたい。 )</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある          →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/>その他  <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>( 需要に見合った農園の設置 )</p>

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	5,090,190	3,878,241	
	当初予算額	2,144,000	2,690,000	1,712,000
	決算額	5,090,190	3,878,241	
	執行率	237.42%	144.17%	
	人件費合計 ②	2,760,000	2,670,000	2,550,000
	一般職員工数(人/年)	0.300	0.300	0.300
	一般職員人件費	2,760,000	2,670,000	2,550,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	7,850,190	6,548,241	4,262,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	1,012,800	1,394,400	1,296,000
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	1,012,800	1,394,400	1,296,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	6,837,390	5,153,841	2,966,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	61.420	46.091	26.184
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	14,799.545	11,427.585	15,610.526
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	32,404.692	19,088.300	10,985.185

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	指標	値	21年度	22年度	23年度
						目標値	実績値	
指標1	活動量	募集区画数	区画	目標値	190	80	190	
		説明	募集をした区画の数	実績値	190	80		
	成果	名称	世帯	目標値	190	80	190	
		説明	利用申込みの数	実績値	462	451		
指標2	活動量	設置区画数	区画	目標値	211	270	270	
		説明	設置されている区画の数	実績値	211	270		
	成果	名称	世帯	目標値	211	270	270	
		説明	利用している世帯の数	実績値	211	270		

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
市民農園は平成23年度4農園あり、270区画が空き区画無く利用されている。申込数から鑑みても農園が足りないことは分かるが、市民農園を開設できる農地は少なく(小金井市内の農地の中で宅地化農地のみ開園できる)、今後も候補地について検討すること、市内に均等に農園を設置していきたい。	
今後の方針(活動量:平成24年度の活動量の方針)(予算:平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	苗木無料配布事業	事務事業No.	127
-------	----------	---------	-----

【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> あり（ ） <input checked="" type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	農業の新たな発展	農業との交流促進	ふれあい農業の育成

【事業概要】

目的 (何のために)	農業者の活性化を図ると共に市民と農家の相互理解を推進し、みどり多い環境を形成する。
対象 (誰・何を対象に)	市民
手段・方法 (内容、やり方等)	年2回苗木の無料配布を行う。第3希望まで記入していただき抽選で配布する苗木を決める。
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) ( 年2回の無料配布 ) 平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) ( 年2回の無料配布を実施した。 ) 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) ( 平成22年5月15日、9月13日に実施した。 )
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) ( 応募状況から市民が欲しがらる苗木を選択している。 ) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない ( 抽選業務を行う中、応募数を割る苗木が出てきている。 ) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) ( 応募状況から市民が欲しがらる苗木を選択している。 )

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
事業費(決算額) ①	739,200	739,200	
当初予算額	739,200	739,200	739,200
決算額	739,200	739,200	
執行率	100.00%	100.00%	
人件費合計 ②	2,760,000	2,670,000	2,550,000
一般職員工数(人/年)	0.300	0.300	0.300
一般職員人件費	2,760,000	2,670,000	2,550,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	3,499,200	3,409,200	3,289,200
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	3,499,200	3,409,200	3,289,200
市民1人当たりコスト (C/人口)	31.433	30.488	29.037
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	4,374.000	4,261.500	4,111.500
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	植木苗木無料配布応募回数	回	目標値	2	2	2
		説明 植木苗木の無料配布を応募する回数		実績値	2	2	
指標1	成果	植木苗木無料配布本数	本	目標値	800	800	800
		説明 植木苗木の無料配布の本数		実績値	800	800	
指標2	活動量			目標値			
		説明		実績値			
指標2	成果			目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
無料配布を通し、みどり多い豊かな生活環境を広めると共に、市民が農業への理解を深めている。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	小金井市農業祭(農産品評会)事業	事務事業No.	128
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> あり（ ） <input checked="" type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(□公共的団体 □民間) <input type="checkbox"/> 全部委託(□公共的団体 □民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	農業の新たな発展	農業との交流促進	ふれあい農業の育成

【事業概要】

目的 (何のために)	農業振興を図るため
対象 (誰・何を対象に)	農業振興連合会が主催する農産品評会において、優秀な成績を収めた者に
手段・方法 (内容、やり方等)	市長賞と議長賞(カップと賞状)を交付する。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>( 品評会に多くの農産物を出品させる。 )</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>( 相続等により、農地が減少している。 )</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>平成22年度 出品数 1185点          ( 平成21年度 出品数 1266点          平成20年度 出品数 1343点 )</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>( カップと賞状を交付するのみの単純な事業なので、今後もこのまま継続したいと考える。 )</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>( 特段ないと思われる。 )</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input type="checkbox"/>ある          →課題・問題点を見直し具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>( 特段ないと思われる。 )</p>

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	49,848	49,848	
	当初予算額	50,000	50,000	50,000
	決算額	49,848	49,848	
	執行率	99.70%	99.70%	
	人件費合計 ②	9,200	8,900	8,500
	一般職員工数(人/年)	0.001	0.001	0.001
	一般職員人件費	9,200	8,900	8,500
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	59,048	58,748	58,500	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	59,048	58,748	58,500
市民1人当たりコスト (C/人口)	0.530	0.525	0.516
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	46.641	49.576	45,000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度		
				目標値	実績値	目標値	実績値	
指標1	活動量	名称	カップの個数	個	目標値	3	3	3
		説明	交付した市長賞と議長賞のカップの個数		実績値	3	3	
	成果	名称	農業祭の出品数	点	目標値	1300	1300	1300
		説明	農業祭に出品された農産物の点数		実績値	1266	1185	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>相続等により、市内の農地面積は減少の一途を辿っている。当市のように、都市の中にある農地は、単に農産物を生産するのみでなく、環境保全、食農教育、防災機能、レジャー等、多面的な機能を保有している。          以上の理由により、市として、農地面積の減少を緩和させる取組が必要がある。当事業は、非常に軽微な事業ではあるが、農業者のモチベーションの向上に寄与していると思われ、現状維持としたい。</p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	消費生活審議会運営事業	事務事業No.	133
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市消費生活条例及び同施行規則） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	消費者生活・労働者の福祉	自立した消費者の育成	消費者相談の充実

【事業概要】

目的 (何のために)	市民の消費生活の安定及び向上を図るため、市長の附属機関として、消費生活審議会を置く。①消費生活の安定及び向上に係る事項について市長の諮問に応じて審議し、答申すること。②消費生活の安定及び向上に係る事項について市長に対して建議すること。③条例の改正について市長の諮問に応じて審議し、答申すること。
対象 (誰・何を対象に)	全市民(消費者)
手段・方法 (内容、やり方等)	消費者行政の運営に当たって専門性の高い事項や公正な執行が望まれる事項等について、広く各界の意見を聞くために審議会を開催する。
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (審議会委員の任期満了に伴う改選及び市民の消費生活の安定・向上及び消費者の自立)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (市長の附属機関としての審議会であり、今後も継続したいと考える。 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> ない (課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (審議会委員は学識経験者2人、消費者2人、商工業者2人、農業者1人の7人で構成されており、原状のまま問題ないと考える。

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】 (単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
事業費(決算額) ①	143,000	173,000	
当初予算額	183,000	183,000	183,000
決算額	143,000	173,000	
執行率	78.14%	94.54%	
人件費合計 ②	1,380,000	1,335,000	1,275,000
一般職員工数(人/年)	0.150	0.150	0.150
一般職員人件費	1,380,000	1,335,000	1,275,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	1,523,000	1,508,000	1,458,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	1,523,000	1,508,000	1,458,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	13,681	13,486	12,871
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	138,454.545	215,428.571	208,285.714
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度	
					目標値	実績値	目標値	実績値
指標1	活動量	名称	審議会開催回数	回	目標値	3	3	3
		説明	審議会を開催した回数		実績値	3	3	
	成果	名称	審議した案件数	件	目標値	11	7	7
		説明	審議した案件の数		実績値	11	7	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
平成21年9月、政府は消費者庁を創設し、“消費者が主役となる行政”に大きく転換している。地方と国が一体となった消費者行政の推進のため、消費者に一番身近な地方自治体は、今後消費者の声を国の政策に反映すべく大きな役割を担っていくことになる。現在、小金井市消費生活審議会は、これからの消費者行政のあり方について「高齢消費者の被害を防止するために地域社会は何をしたらいいか」を審議審議している。これからの小金井市消費者行政を市の全体構想の中で考えていく必要があり、小金井市が今までどのような消費者行政を行ってきたかを検証し、今後、中期・長期的にどのような施策を進めていくべきか「これからの消費者行政のあり方」をまとめる予定である。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	こがねい仕事ネット運用事業	事務事業No.	137
-------	---------------	---------	-----

【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> あり（ ） <input checked="" type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託(公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	雇用の拡大	雇用機会の拡大	就労支援の充実

【事業概要】

目的 (何のために)	失業率が高止まりするなか、地域に合わせた雇用対策が求められている。市内及び近隣の事業所等に求人への機会を提供することにより、就労を希望する市民等の「雇用促進・就労支援」を図るとともに、労働に関する情報を提供することにより、勤労者等のより良い労働環境の確保に寄与することを目的とする。
対象 (誰・何を対象に)	求職者、事業所
手段・方法 (内容、やり方等)	インターネット上に無料の就職情報提供システムを提供 事業者…市から付与されるIDとパスワードで、無料で求人情報を掲載。 求職者…パソコンや携帯電話で掲載された求人情報を閲覧・検索。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(求職している方が当サイトの活用により就職ができること。)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>1 不特定多数の方向けのためサイト利用者を特定できず効果を回り難い。※ただし一部達成できた(下記参照)          2 事業所より「不景気状況が続いて求人する状況ではなかった」との声があるほど求人数が少なかった          平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(新規登録事業者34社 アンケートによる採用人数7人(新規登録34社のうち15社回答)          閲覧件数PC32,994件、携帯22,749件)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(インターネット上で情報提供をする事業であるため、サイト様式や内部の変更以外には行う必要がないと考えている。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(周知不足。現在独自HPのアップのほか市報、広報掲示板、市政だより、年1回市内事業所への一斉DM、市HPバナー、都産業労働局HPへのリンク、国分寺市就労支援サイトへのリンクは実施している。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある          →課題・問題点を見直し具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/>その他  <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(既存手段の他に新たに周知を図る)</p>

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	884,600	882,140	
	当初予算額	889,000	889,000	889,000
	決算額	884,600	882,140	
	執行率	99.51%	99.23%	
	人件費合計 ②	478,400	418,300	399,500
	一般職員工数(人/年)	0.052	0.047	0.047
	一般職員人件費	478,400	418,300	399,500
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	1,363,000	1,300,440	1,288,500	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	1,363,000	1,300,440	1,288,500
市民1人当たりコスト (C/人口)	12.244	11.630	11.375
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	21.124	21.050	12.885
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	登録事業所数	件	目標値	50	50	50
		説明	年間新規登録事業所数		実績値	38	22
指標2	成果	閲覧数	件	目標値	100000	100000	100000
		説明	年間延べ閲覧数		実績値	64524	61780
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明			実績値		
指標2	成果	名称		目標値			
		説明			実績値		

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
周知方法として現在独自HPのアップのほか市報、広報掲示板、市政だより、年1回市内事業所への一斉DM、市HPバナー、都産業労働局HPへのリンク、国分寺市就労支援サイトへのリンクは実施している。しかしいまだ周知が不足しており登録事業所、閲覧者も思ったより増加を見せていない。より一層の周知が必要。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
事業成果である閲覧数については、一定の評価ができる数値と考える。事業方法の見直しは行っていないとことだが、1次評価では周知に課題があるとしている。今後は、商工会と連携する等して周知の方法については工夫されたい。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
（この欄は空欄です）	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止



平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	特定非営利活動法人サポート利子補給金	事務事業No.	654
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市特定非営利活動法人サポート利子補給金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	商店街の活性化	地域商業の育成・支援	商工会・TMO等への支援

【事業概要】

目的 (何のために)	金融機関から事業資金の融資を受けている市内のNPO法人に対し、当該融資に係る利子の一部を補給することにより、NPO法人の健全な活動の促進を図り、地域産業の活性化に寄与することを目的とする。
対象 (誰・何を対象に)	小金井市内に主たる事業所を有し、市税の完納者で、特定金融機関から事業資金の融資を受けているNPO法人が対象。
手段・方法 (内容、やり方等)	申請者は経済課に申請を行い、経済課は申請に基づき要件を満たしている場合は申請者が特定金融機関に支払った事業資金の融資に係る利息の最大2分の1の額を利子補給する。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(金融機関から事業資金の融資を受けている市内のNPO法人に対し、当該融資に係る利子の一部を補給することにより、NPO法人の健全な活動の促進を図り、地域産業の活性化に寄与すること。)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(平成22年度は上半期3法人から申請件数が6件あり、下半期3法人から申請件数が5件あり、補助金交付件数は6件であり、NPO法人の健全な活動の促進を図り、地域産業の活性化に寄与することができた。)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>特定非営利活動法人サポート利子補給金額：119,212円                  (上半期：3法人 6件 64,895円                  下半期：3法人 5件 54,317円)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(金融機関から事業資金の融資を受けている市内のNPO法人に対する制度であり、市報、ホームページ、金融機関・商工会へのパンフレットなど現状考えられる最も有効な告知を行っていると考えられるため。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>市報、ホームページ、金融機関・商工会へのパンフレットなど現状考えられる最も有効な告知を行っている効果がでてきたこともあり、平成21年度に比べ申請件数が増加し、また、問合せ等も増えてきている。                  課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input type="checkbox"/>ある                  →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(引き続き市報、ホームページ、金融機関・商工会へのパンフレットなどで、1件でも多くの申請が来るよう告知を徹底していく。)</p>

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位：円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額)①	88,956	119,212	
	当初予算額	186,000	186,000	232,000
	決算額	88,956	119,212	
	執行率	47.83%	64.09%	
	人件費合計②	184,000	178,000	170,000
	一般職員工数(人/年)	0.020	0.020	0.020
	一般職員人件費	184,000	178,000	170,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	272,956	297,212	402,000	
歳入	国・都支出金の合計③	0	0	0
	使用料・手数料の合計④	0	0	0
	その他の合計⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位：円)

純支出額 C(A-B)	272,956	297,212	402,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	2,452	2,658	3,549
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	45,492.667	27,019.273	80,400.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	申請件数	単位	値	目標値	21年度	22年度	23年度
							実績値	実績値	実績値
指標1	活動量	名称	申請件数	件	目標値	4	4	5	
		説明	補助金の申請件数		実績値	6	11		
指標2	成果	名称	実績件数	件	目標値	4	4	5	
		説明	補助金の交付件数		実績値	6	11		
指標2	活動量	名称			目標値				
		説明			実績値				
指標2	成果	名称			目標値				
		説明			実績値				

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	地域資源活用プロジェクト	事務事業No.	692
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> あり（ ） <input checked="" type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	創造的産業の育成	創造的産業の支援	なし

【事業概要】

目的 (何のために)	「水湧く(みわく)プロジェクト構想」(平成18年3月)で提案された江戸東京野菜創・再生プロジェクトの事業実施を通じて、商農連携により小金井らしい地域産業の創出を図ることを目的とする。
対象 (誰・何を対象に)	市民、商業者、農業者、学生等
手段・方法 (内容、やり方等)	市民、商業者、農業者、学生等で構成する事業推進組織「江戸東京野菜でまちおこし連絡会」(通称「江戸まち連」)を中心に、まちなかで江戸東京野菜を味わう「秋の黄金井(こがねどん)フェア」や料理教室、春うららお花見弁当フェアを開催 各フェアのPRをチラシ、ポスター、ホームページで実施 江戸まち連の運営や宣伝作業について委託
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) ( イベント事業への参加者(市民、商業者、農業者等)数の増加 江戸東京野菜の普及及び商農連携の強化 ) 平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) フェア参加店が増加し、食べ歩き市民も増加した。また、江戸東京野菜の栽培農家が増加し、商業者への供給体制が強化された。商業イベント、農業イベント等で積極的なPR体制がつけられた。 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) ・江戸まち連 11回開催 ・秋の黄金井(こがねどん)フェアの開催 11/13(土)～28(日) 参加店31店舗 来店者アンケート 824件 PR活動 ポスター300枚配布、チラシ25,000枚配布、HPで周知 ・秋の料理教室 3回 32名参加
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) ( 商業者や農業者、学生等が参加できるよう事業運営組織の見直しを行い江戸まち連を結成した ) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない ・江戸東京野菜の供給安定化 ・通年で江戸東京野菜と出会う機会・取組強化 ・江戸東京野菜を使った加工食品の開発や市内地域資源と連携した回遊性のあるまちなか観光の推進 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働 <input checked="" type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) ・実施体制については、市内外事業者やNPO、学生などとの市民協働を推進し強化を図る ・江戸東京野菜の供給安定化については、生産者との連携強化により生産体制の拡大を図る。 ・江戸東京野菜の加工食品の開発やまちなか観光については、事業者へ委託事業として推進を図る。

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	2,814,000	2,499,000	
	当初予算額	3,150,000	3,150,000	8,211,000
	決算額	2,814,000	2,499,000	
	執行率	89.33%	79.33%	
	人件費合計 ②	1,520,000	1,610,000	1,550,000
	一般職員工数(人/年)	0.100	0.100	0.100
	一般職員人件費	920,000	890,000	850,000
	再任用職員工数(人/年)	0.200	0.200	0.200
	再任用職員人件費	600,000	720,000	700,000
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	4,334,000	4,109,000	9,761,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	8,211,000
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	8,211,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	4,334,000	4,109,000	1,550,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	38.932	36.747	13.684
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

(単位:円)

【指標データ】

		指標	単位	値	21年度	22年度	23年度
指標1	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
本事業は、平成18年3月に策定された「水湧く(みわく)プロジェクト構想」をもとに、江戸東京野菜をキーワードに新たな都市観光の魅力を生み出し、地域活性化を図る取り組みである。5年目を迎えた平成22年度事業では、あらたに江戸東京野菜を使った秋の黄金井フェアを開催し、参加飲食店の増加や学生の参加による宣伝活動の強化など取り組みが拡大した。また、近年の食に対する注目度の高まりを背景として、マスコミの取材も増加するなど、事業の目的・内容が市内外にアツピール出来たと考えている。ただ、事業内容がイベントに偏っている点は否めないため、今後は江戸東京野菜を年間供給できる体制や加工品の開発による新たな事業展開等を課題として、事業の継続・拡大を図っていくと考えている。	
今後の方針(活動量:平成24年度の活動量の方針)(予算:平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針)	
活動量	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	産業振興プラン推進組織・市内回遊推進事業補助金	事務事業No.	709
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市商工会補助金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	商店街の活性化	地域商業の育成・支援	商工会・TMO等への支援

【事業概要】

目的 (何のために)	産業振興プランを推進するため設置された「黄金井の里」の運営のための支援事業と市内の地域資源を活用した回遊性推進事業を実施することによって、商工業の活性化を図るため商工会に補助
対象 (誰・何を対象に)	市内商工業者
手段・方法 (内容、やり方等)	・産業振興プラン推進室「黄金井の里」の事業運営費 7,300,000円 ・商店街誘引事業 1,000,000円 ・地域社会の活力増進事業 1,700,000円
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (産業振興プランと市内回遊性の推進) 平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) ・「黄金井の里」の運営委員会が確立され、産業振興プランの推進事業を計画的に実施 ・市内回遊性推進事業を実施 ( ) 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) ・「黄金井の里」運営委員会の実施(月1回) ・産業振興プランの推進事業に基づき7つの専門委員会を設置し事業を実施 (専門委員会ごとに事業推進の打合せを平均で年5回程度開催。 ・市内イベント(スリーデーマーケットや江戸東京たてもの園が実施)と連携して、商店街誘引事業を
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (事業毎に適宜) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (市内回遊性の事業内容が固定化してため、事業効果がうすくなっている。) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (事業内容を再検討することによって、地域の特性により適合した内容に変更し、事業効果があがるよう見直しを図る。)

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	6,987,033	8,249,263	
	当初予算額	10,000,000	10,000,000	10,000,000
	決算額	6,987,033	8,249,263	
	執行率	69.87%	82.49%	
	人件費合計 ②	6,320,000	7,370,000	7,150,000
	一般職員工数(人/年)	0.100	0.100	0.100
	一般職員人件費	920,000	890,000	850,000
	再任用職員工数(人/年)	1.800	1.800	1.800
	再任用職員人件費	5,400,000	6,480,000	6,300,000
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	13,307,033	15,619,263	17,150,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	13,307,033	15,619,263	17,150,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	119,537	139,682	151,401
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	9,505.024	11,400.922	11,433.333
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	指標		単位	値	21年度	22年度	23年度
		名称	目標値					
指標1	活動量	名称	商工業者数	人	目標値	2,408	2,408	2,408
		説明	商工業者が対象		実績値	2,408	2,408	
	成果	名称	商工会会員数	人	目標値	1,500	1,500	1,500
		説明	商工会会員加入数		実績値	1,400	1,370	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
小金井市における中小商工業者を取り巻く商業環境は、長引く不況に加え、武蔵小金井南口再開発、JR中央本線連続立体交差事業、東小金井駅北口土地区画整理事業の進捗により大きな影響を受けており、大変厳しい状況である。 産業振興プラン推進室「黄金井の里」は、そのような状況を打開するため、産業振興プランに掲げられた推進事業の実施に向けて専門委員会を立ち上げ、事業の具体的な展開を推進することによって市内商工業振興の中心的役割を担っている。さらに、平成23年3月に新たな産業振興プランを策定し、「市民力を活用した産業振興」を旗印掲げ、黄金井の里にその推進機能を集中させることをより、プランの実現を図ることと定めている。	
一方、現行の「黄金井の里」の体制は、設置時のとりきめにより平成24年度までの暫定的な体制とされている。また、その役割に関する認識も関係者間で統一されていない面がある。今後、産業振興プランに沿って産業振興策の拡充を図るためには、まず「黄金井の里」の役割についての認識の統一、深化を図るとともに、それに合わせた体制の確立を図ることが急務となっている。そのためには、運営主体である商工会と密接な連携を取りながら、暫定体制から「黄金井の里」の役割にふさわしい体制の確立に向けて、事業の拡充を図っていく必要がある。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
事業効果を計りづらい事業であるが、商工業の活性化を図るために必要な事業と考える。市内回遊推進事業については、事業効果が上がると常に検討されたい。また、「黄金井の里」については、事業運営費を補助していることから早急に分かりやすく安定した体制を確立できるよう検討されたい。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
（この欄は空欄です）	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	社団法人首都圏産業活性化協会負担金	事務事業No.	764
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業 (法律で実施が義務づけられている) <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業 ( <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> あり ( ) <input checked="" type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓口ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間) <input type="checkbox"/> 全部委託(公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

**【総合計画における位置づけ】**

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとたくらしを支えるまち(地域と経済)	創造的産業の育成	創造的産業の支援	情報交流・ネットワークの充実

**【事業概要】**

目的 (何のために)	埼玉県南西部、東京都多摩地域、神奈川県中央部等を一体とした地域の産学官の連携の下、中小企業の製品開発力の強化と新規創業環境整備等を図ることを通じて当該地域を世界有数の新規産業創造の基盤として発展させ、もっと21世紀の日本経済の健全な発展に寄与することを目的とする。
対象 (誰・何を対象に)	地域の中小企業、自治体、教育機関
手段・方法 (内容、やり方等)	調査研究、情報収集、産学官における交流連携の促進等への協力
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) 埼玉県南西部、東京都多摩地域、神奈川県中央部等を一体とした地域の産学官の連携の下、中小企業の製品開発力の強化と新規創業環境整備等を図ることを通じて当該地域を世界有数の新規産業創造の基盤として発展させ、もっと21世紀の日本経済の健全な発展に寄与することを目的とする。 平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) ( 中長期的な目標のため、年度での達成は困難。また当会加盟目的は情報交流のためその観点からは目標を達成している。 ) 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) ( 地域企業、自治体、商工会等との情報交流を図ることができた。総会年1回。 )
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) ( 課題、問題点がないため ) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> ない ( ) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) ( 課題、問題点がないため )

**【総コスト指標】** (単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
事業費(決算額) ①	10,000	10,000	
当初予算額	10,000	10,000	10,000
決算額	10,000	10,000	
執行率	100.00%	100.00%	
歳入			
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0
歳入			
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0
歳出			
歳出合計 A(①+②)	83,600	81,200	78,000
歳入			
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0
歳入			
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	83,600	81,200	78,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	0.751	0.726	0.689
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

**【指標データ】**

指標	項目	指標	単位	値	21年度	22年度	23年度
指標1	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

**【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)**

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
情報交流及び産学官の連携という観点から当協会への入会は妥当なものとする。	
今後の方針 (活動量:平成24年度の活動量の方針) (予算:平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	多摩東部広域産業政策連絡会議負担金	事務事業No.	765
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> あり（ ） <input checked="" type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	創造的産業の育成	創造的産業の支援	情報交流・ネットワークの充実

【事業概要】

目的 (何のために)	多摩東部地域におけるまちづくりと調和した工業振興と中小企業の活性化及び産官学の広域的な連携と相互交流を図る。
対象 (誰・何を対象に)	地域の中小企業、自治体、教育機関
手段・方法 (内容、やり方等)	調査研究、情報収集、産学官における交流連携の促進等への協力
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (多摩東部地域におけるまちづくりと調和した工業振興と中小企業の活性化及び産官学の広域的な連携と相互交流を図る。) 平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (中長期的な目標のため、年度での達成は困難。また当会加盟目的は情報交流のためその観点からは目標を達成している。 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (地域企業、自治体、商工会等との情報交流を図ることができた。総会年1回。メルマガ1回〜/日。 )
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (課題、問題点がないため) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> ない ( ) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (課題、問題点がないため )

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
事業費(決算額) ①	10,000	10,000	
当初予算額	10,000	10,000	10,000
決算額	10,000	10,000	
執行率	100.00%	100.00%	
歳出			
人件費合計 ②	73,600	71,200	68,000
一般職員工数(人/年)	0.008	0.008	0.008
一般職員人件費	73,600	71,200	68,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	83,600	81,200	78,000
歳入			
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	83,600	81,200	78,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	0.751	0.726	0.689
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
指標1	活動量		目標値			
	説明		実績値			
指標2	成果		目標値			
	説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
情報交流及び産学官の連携という観点から当協会への入会は妥当なものとする。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	都市農地保全推進自治体協議会負担金事業	事務事業No.	769
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> あり（ ） <input checked="" type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	農業の新たな発展	農業基盤の確立	農地の保全

【事業概要】

目的 (何のために)	都市農地を保全し、住民の福祉の向上を図ることを目的に、
対象 (誰・何を対象に)	都市農地(市街化区域内農地)の減少という共通の課題を抱えた自治体(38区市町)が連携し、
手段・方法 (内容、やり方等)	都市農地の保全を目指す取り組みを横断的に実施する。
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (都市農地を保全し、住民の福祉の向上を図ること)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (目標が大きく、現段階で達成できたとは言いがたい。 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (都市農地を保全し、住民の福祉の向上を図ること)
	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (毎年、PDCAサイクルに基づき、活動計画の見直しを実施している。)
	本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> ない (共通の課題を保有する自治体が、自主的に加入し取り組んでいる。負担金も低額なので、特段問題はないと思われる。 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入)
	共通の課題を保有する自治体が、自主的に加入し取り組んでいる。負担金も低額なので、特段問題はないと思われる。よって、従前のとおり、当市としては、都市農地保全推進自治体協議会に参加していきたい。

【総コスト指標】 (単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
事業費(決算額) ①	20,000	20,000	
当初予算額	20,000	20,000	20,000
決算額	20,000	20,000	
執行率	100.00%	100.00%	
歳入			
人件費合計 ②	368,000	356,000	340,000
一般職員工数(人/年)	0.040	0.040	0.040
一般職員人件費	368,000	356,000	340,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	388,000	376,000	360,000
歳入			
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	388,000	376,000	360,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	3.485	3.363	3.178
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	21,555.556	18,800.000	18,000.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	都市農地保全推進自治体協議会負担金	円	目標値	20000	20000	20000
		説明		実績値	20000	20000	
	成果	要望活動、フォーラムなどの開催回数	回	目標値	20	20	20
		説明		実績値	18	20	
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
共通の課題を保有する自治体が、自主的に加入し取り組んでいる。負担金も低額なので、特段問題はないと思われる。よって、従前のとおり、当市としては、都市農地保全推進自治体協議会に参加していきたい。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	老人保健医療事業	事務事業No.	499
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（老人保健法） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	保険年金課
		担当課長	大津 雅利

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
安心してらせる生きがいの あるまち(福祉と健康)	健康・医療	医療保障制度の拡充	医療助成の継続

【事業概要】

目的 (何のために)	老人保健医療制度の安定した運営
対象 (誰・何を対象に)	老人保健受給対象者
手段・方法 (内容、やり方等)	医療費診査支払機関からの請求による医療費の支払い及び還付の受付、保険医療機関からの医療費返納受付及び医療費の返納にかかる医療費通知送付等
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(老人保健医療にかかる適切な給付及び還付処理、医療機関への適切な医療費還付通知発送等)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(医療機関への医療費還付請求11件、審査支払機関への医療費通知送付件数7件)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(医療費診査支払機関からの請求による医療費の支払い3件、保険医療機関からの医療費返納受付11件、及びそれによる医療費通知送付7件、)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(画像レセプトの導入により、レセプトの管理や検索の省力化を図ることができた。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>(老人保健制度は平成20年3月31日をもって終了しており、現在は医療機関や審査支払機関等との調整事務のみを行っているため。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input type="checkbox"/>ある            →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(老人保健制度は平成20年3月31日をもって終了しているため。)</p>

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	7,219,924	8,955,566	
	当初予算額	26,911,000	7,865,000	0
	決算額	7,219,924	8,955,566	
	執行率	26.83%	113.87%	
	人件費合計 ②	368,000	356,000	340,000
	一般職員工数(人/年)	0.040	0.040	0.040
	一般職員人件費	368,000	356,000	340,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	7,587,924	9,311,566	340,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	117,782	3,131	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	4,436,942	6,506,854	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	4,554,724	6,509,985	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	3,033,200	2,801,581	340,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	27.247	25.054	3.002
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	379,150.000	933,860.333	68,000.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	303,320.000	400,225.857	42,500.000

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	目標値	21年度	22年度	23年度
						実績値	実績値	実績値
指標1	活動量	名称	老人保健医療費(現物給付)件数	件	目標値	8	8	8
		説明	老人保健医療費のうち、現物給付の種類の数		実績値	8	8	
	成果	名称	老人保健医療費(現物給付)提供件数	件	目標値	8	3	5
		説明	老人保健医療費のうち、実際に現物給付を行った件数		実績値	8	3	
指標2	活動量	名称	不当利得返納件数	件	目標値	12	11	11
		説明	現物給付を行った結果返納が発生した医療機関数		実績値	12	11	
	成果	名称	医療費通知報告件数	件	目標値	10	7	8
		説明	不当利得による返還を受けたことによる医療費診査支払機関への報告件数		実績値	10	7	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
老人保健医療制度は、平成20年3月31日をもって終了し、現在は後期高齢者医療制度に引き継がれている。現在は、国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金からの医療費の請求及び返還に伴う事務が残されているが、22年度については、医療費の給付について、件数及び金額は大きく減少した。審査支払機関は、平成23年3月受付分のレセプトをもって審査業務を終了しており、今後は医療給付が発生する可能性はきわめて低い。また、医療機関からの返納金についても今後は発生しない可能性が高い。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止



平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	老人医療費助成事業	事務事業No.	500
-------	-----------	---------	-----

【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（老人保健法） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	保険年金課
		担当課長	大津 雅利

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
安心してらせる生きがいの あるまち(福祉と健康)	健康・医療	医療保障制度の拡充	医療助成の継続

【事業概要】

目的 (何のために)	老人保健医療制度の安定した運営
対象 (誰・何を対象に)	老人保健受給対象者
手段・方法 (内容、やり方等)	老人保健加入者による現金給付の申請について、審査のうえ支給する。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(老人保健現金給付についての適正な給付)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(老人保健制度は平成20年3月31日をもって終了しており、平成20年度以降は未申請分があったときのみ受付をしているため、平成22年度は申請がなかった。)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(老人医療給付にかかる現金給付 医科、補装具、施術、はり・きゅう、あんま・マッサージ、移送費、標準負担差額、一部負担金差額、高額医療費、その他すべて0件)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(高額療養費について申請がない方に勧奨通知を送付することにより、老人保健加入者への便宜を図った。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>(老人保健制度は平成20年3月31日をもって終了しているため。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input type="checkbox"/>ある            →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(老人保健制度は平成20年3月31日をもって終了しているため。)</p>

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
歳出	事業費(決算額) ①	192,336	0
	当初予算額	7,374,000	578,000
	決算額	192,336	0
	執行率	2.61%	0.00%
	人件費合計 ②	92,000	89,000
	一般職員工数(人/年)	0.010	0.010
	一般職員人件費	92,000	85,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0
	嘱託職員人件費	0	0
歳出計 A(①+②)	284,336	89,000	85,000
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0
	利用料・手数料の合計 ④	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	284,336	89,000	85,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	2,554	0.796	0.750
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	10,936.000	#DIV/0!	6,071.429
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	94,778.667	22,250.000	28,333.333

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	現金給付(医療費)件数	件	目標値	10	10	10
		説明 老人保健医療費(現金給付)の種類数		実績値	10	10	
	成果	現金給付(医療費)件数	件	目標値	26	0	14
		説明 老人保健医療費のうち、実際に現金給付を行った件数		実績値	26	0	
指標2	活動量	老人医療負担金数	件	目標値	3	3	3
		説明 現金給付を含む老人医療にかかる負担金の件数		実績値	3	3	
	成果	老人医療負担金報告件数	件	目標値	3	3	3
		説明 老人医療にかかる負担金についての報告書提出件数		実績値	3	4	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
老人保健制度は、平成20年3月31日をもって終了しており、現在は、後期高齢者医療制度に引き継がれている。老人医療は現物給付(医療機関で医療を受ける給付)と現金給付(高額医療費等被保険者自身による申請で、市より現金を支給する)に分かれているが、平成22年度の現金給付の申請は現金給付の時効は2年であることから(ただし、市が被保険者に対し、債務の承認を行っている場合は時効の中断が生じる)、今後現金給付の申請が行われる可能性は低い。	
今後の方針(活動量:平成24年度の活動量の方針)(予算:平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	後期高齢者医療資格事務	事務事業No.	777
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（高齢者の医療の確保に関する法律） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓口ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	保険年金課
		担当課長	大津 雅利

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
安心してらせる生きがいの あるまち(福祉と健康)	健康・医療	医療保障制度の拡充	医療助成の継続

【事業概要】

目的 (何のために)	後期高齢者医療制度の安定した運営
対象 (誰・何を対象に)	後期高齢者医療被保険者
手段・方法 (内容、やり方等)	被保険者の資格取得、喪失、変更(基準収入額適用申請によるものを含む)による被保険者証の交付及び回収、紛失等による被保険者証の再交付、限度額適用・標準負担額減額認定証の申請受付及び交付、特定疾病療養受領証の申請受付及び交付、送付先の申請受付及び設定等
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) ( 転入や所得更正、世帯構成の変更等で新たな被保険者証が交付された際、新しい被保険者証を適切に交付する。 ) 平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) ( 転入による新たな被保険者証交付件数 82件、所得更正や世帯構成の変更による被保険者証交付件数 64件 ) 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) ( 75歳年齢到達による後期高齢者医療被保険者証交付件数 1,015件、後期高齢者医療被保険者証再交付申請受付及び交付件数 324件 転入による被保険者証交付件数 82件等 )
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) ( 死亡の届出等の際、これまで申請書に記入してもらっていたが、他に記入する申請書が多いため、市民課で発行される異動届に記入してもらうことで記入箇所を減らし、来庁者の負担軽減をはかった。 ) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない 毎年被保険者証の負担割合の判定に際し、基準収入額適用申請(所得区分では3割負担であるが、収入の区分では申請を行えば1割になる申請)を行っているが、職権で1割証を交付することが被保険者の負担の軽減になると思われ、被保険者からの問い合わせに苦慮することがある。 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) ( 現在の法律では職権交付はできないこととされているので、広域連合による作業部会で職権交付について法の改正の提案を続けることとする。 )

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	1,869,828	4,110,778	
	当初予算額	9,151,000	7,807,000	2,385,000
	決算額	1,869,828	4,110,778	
	執行率	20.43%	52.66%	
	人件費合計 ②	9,660,000	9,345,000	8,925,000
	一般職員工数(人/年)	1,050	1,050	1,050
	一般職員人件費	9,660,000	9,345,000	8,925,000
	再任用職員工数(人/年)	0,000	0,000	0,000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	11,529,828	13,455,778	11,310,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	11,529,828	13,455,778	11,310,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	103.573	120.334	99.846
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	1,921,638.000	1,922,254.000	1,615,714.286
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	1,647,118.286	791,516.353	942,500.000

【指標データ】

指標	活動量	名称	指標	単位	値	21年度	22年度	23年度
						目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	名称	後期高齢者医療障害認定申請件数	件	目標値	6	7	7
		説明	一定以上の障害のある65歳から74歳までの方の加入申請件数	実績値	6	7		
	成果	名称	後期高齢者医療障害認定受理及び被保険者証交付件数	件	目標値	6	7	7
		説明	一定以上の障害のある65歳から74歳までの方の被保険者証交付件数	実績値	6	7		
指標2	活動量	名称	後期高齢者医療特定疾病療養受療証申請件数	件	目標値	7	17	12
		説明	特定の疾病にかかっている被保険者が申請し認められると特定疾病療養受療証が交付されるが、その申請件数	実績値	7	17		
	成果	名称	後期高齢者医療特定疾病療養受療証交付件数	件	目標値	7	17	12
		説明	申請により、特定疾病療養受療証を交付した件数	実績値	7	17		

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
後期高齢者医療制度が施行されてから3年が経過し、資格に関する業務について、東京都後期高齢者医療広域連合が提供するオンラインシステムを通じ、比較的円滑に業務が進められるようになった。ようやく被保険者にも後期高齢者医療制度の名称が浸透し、制度そのものについての理解も進んだと思われるが、所得更正や世帯構成の変化などにより新たな割合の被保険者証が交付されたにもかかわらず、旧被保険者証で医療機関を受診し、後で広域連合から負担区分差額の還付支給あるいは返還請求を行うケースが多く見受けられる。医療機関の混乱を避け、円滑に医療制度を推進するため、新たな被保険者証の交付の際に返還を徹底させるよう取り組み必要がある。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	後期高齢者医療給付事務	事務事業No.	778
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（高齢者の医療の確保に関する法律） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	保険年金課
		担当課長	大津 雅利

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
安心してらせる生きがいの あるまち(福祉と健康)	健康・医療	医療保障制度の拡充	医療助成の継続

【事業概要】

目的 (何のために)	後期高齢者医療制度の安定した運営
対象 (誰・何を対象に)	後期高齢者医療被保険者
手段・方法 (内容、やり方等)	療養費、高額療養費及び第三者行為の申請受付、葬祭費の受付及び支給等
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) ( 後期高齢者医療被保険者にかかる給付事務の適切な管理 ) 平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) ( 葬祭費支給件数 500件、療養費審査申出件数 214件 ) 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) 療養費(補装具、一部負担金差額及び食事療養費)の申請受付、高額療養費の申請受付、高額 ( 介護合算の申請、葬祭費の申請受付及び支給手続き、第三者行為の申請受付、医療費通知発 送による問い合わせ受付等 )
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) ( 高額療養費の申請勧奨の際、案内文の文面を見直し、より分かりやすい表記を心がけている。 ) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない ( 後期高齢者医療の給付業務は、東京都後期高齢者医療広域連合が提供するシステムにより行われてい が、給付システムの不具合等により被保険者への支給が遅れる等の問題が生じることがある。 ) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) ( システムの改善を広域連合に要請する。 )

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	24,000,000	25,000,000	
	当予算額	23,150,000	25,000,000	26,350,000
	決算額	24,000,000	25,000,000	
	執行率	103.67%	100.00%	
	人件費合計 ②	9,660,000	9,345,000	8,925,000
	一般職員工数(人/年)	1.050	1.050	1.050
	一般職員人件費	9,660,000	9,345,000	8,925,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	33,660,000	34,345,000	35,275,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	22,600,000	26,350,000
	用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	22,600,000	26,350,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	33,660,000	11,745,000	8,925,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	302.369	105.035	78.791
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	4,808,571.429	734,062.500	743,750.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	70,125,000	23,490,000	16,935,484

【指標データ】

指標	活動量	名称	指標	単位	値	21年度	22年度	23年度
						目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	名称	第三者行為にかかる申請及び聞き取り件数	件	目標値	7	16	12
		説明	第三者行為により市に申請または報告があった件数		実績値	7	16	
	成果	名称	第三者行為報告件数	件	目標値	7	16	12
		説明	申請または報告のあった第三者行為のうち、東京都後期高齢者広域連合へ報告した件数		実績値	7	16	
指標2	活動量	名称	葬祭費申請にかかる広報誌掲載回数	回	目標値	1	1	1
		説明	後期高齢者医療被保険者が死亡した場合、その葬祭を執り行った方に一律5万円を支給するが、その周知のための広報誌掲載回数		実績値	1	1	
	成果	名称	葬祭費支給対象件数	件	目標値	534	500	527
		説明	葬祭費を支給した件数		実績値	480	500	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
後期高齢者医療制度が施行されてから3年が経過し、ようやく被保険者にも制度の概要が浸透してきたと思う。給付の業務についても、以前より比較的円滑に業務が進められるようになった。しかし、高額療養費や高額介護合算の支給等、後期高齢者医療広域連合と連携して行う業務については、給付システムの不具合により、支給の遅れが発生することで、被保険者への対応に苦慮することがある。給付のエラー情報を常に管理し、問い合わせがあった際は迅速に対応する体制づくりが必要である。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	後期高齢者医療賦課事務	事務事業No.	779
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（高齢者の医療の確保に関する法律） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓口ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	保険年金課
		担当課長	大津 雅利

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
安心してらせる生きがいのあるまち(福祉と健康)	健康・医療	医療保障制度の拡充	医療助成の継続

【事業概要】

目的 (何のために)	後期高齢者医療制度の安定した運営
対象 (誰・何を対象に)	後期高齢者医療被保険者
手段・方法 (内容、やり方等)	後期高齢者医療保険料賦課決定通知書の送付(対象：口座振替で保険料を納付する者、徴収方法が年金天引きである者)、後期高齢者医療保険料納入通知書の送付(対象：小金井市への転入者、年齢到達者、所得更正者)等
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(適切な賦課処理による賦課決定通知書や納入通知書等の送付)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(後期高齢者医療保険料賦課決定通知書送付件数 9,701件、後期高齢者医療保険料納入通知書送付件数 3,302件)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)          後期高齢者医療保険料納入通知書の送付、後期高齢者医療保険料賦課決定通知書の送付、後期高齢者医療保険料仮徴収額決定通知書の送付、後期高齢者医療保険料仮徴収額変更決定通知書の送付、資格喪失による保険料の還付通知の送付及び申請受付、転入者の前住所地への所得照会、保険料の減免申請等</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>制度開始当初は、保険料の徴収には不可能な者を除き、年金天引きによる保険料徴収が強制だったが、平成21年1月に被保険者全員にダイレクトメールを発送して、口座振替を選択できるようにした。</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>75歳年齢到達と同時に保険料の特別徴収が開始することが望ましいが、現行の方法では、年齢到達からしばらくは納付書による普通徴収になり、順次年金特徴に切り替えているため、被保険者からの問い合わせに苦慮することがある。</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある          →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(問い合わせに対し、より分かりやすい回答を心がける。)</p>

【総コスト指標】

(単位：円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
事業費(決算額) ①	3,230,085	2,862,933	
当初予算額	7,900,000	3,515,000	3,689,000
決算額	3,230,085	2,862,933	
執行率	40.89%	81.45%	
人件費合計 ②	14,827,360	14,407,360	13,875,000
一般職員工数(人/年)	1,400	1,400	1,400
一般職員人件費	12,880,000	12,460,000	11,900,000
再任用職員工数(人/年)	0,000	0,000	0,000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	1,947,360	1,947,360	1,975,000
歳出計 A(①+②)	18,057,445	17,270,293	17,564,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位：円)

純支出額 C(A-B)	18,057,445	17,270,293	17,564,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	162.211	154.447	155.056
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	2,538.297	1,780.259	1,810.535
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	3,812.805	5,230.252	5,319.200

【指標データ】

指標	活動量	指標		単位	値	21年度	22年度	23年度
		名称	目標値					
指標1	活動量	名称	賦課決定通知送付対象件数	件	目標値	7114	9701	9701
		説明	賦課決定通知書を送付する対象件数		実績値	7114	9701	
	成果	名称	賦課決定通知書送付件数	件	目標値	7114	9701	9701
		説明	賦課決定通知書を送付した件数		実績値	7114	9701	
指標2	活動量	名称	後期高齢者医療納入通知書送付対象件数	件	目標値	4736	3302	3302
		説明	後期高齢者医療被保険者のうち、納入通知書を送付する対象件数		実績値	4736	3302	
	成果	名称	後期高齢者医療納入通知書送付件数	件	目標値	4736	3302	3302
		説明	納入通知書を送付した件数		実績値	4736	3302	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>後期高齢者医療制度開始から3年が経過し、市民にもようやく制度の概要が浸透しはじめたところであると思われる。保険料についても、制度そのものの問い合わせは減少しているようである。しかし、後期高齢者医療保険料については、東京都全域で同一の保険料率を採用していることから(一部例外地域あり)、国民健康保険から後期高齢者医療保険に加入した被保険者については、後期高齢者医療保険料が高額であることに不満を抱く人も多い。国民健康保険税との比較をふまえ、より分かりやすい説明を心がけ、被保険者に納得を得られるよう心がけたい。</p>	
今後の方針(活動量：平成24年度の活動量の方針)(予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	後期高齢者医療保健事業に係る事務	事務事業No.	780
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（高齢者の医療の確保に関する法律及び東京都後期高齢者医療広域連合検診事業実施要綱（健康診査）、小金井市後期高齢者医療制度（健康診査）利用補助事業実施要綱（人間ドック）） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	保険年金課
		担当課長	大津 雅利

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
安心してらせる生きがいのあるまち(福祉と健康)	健康・医療	医療保障制度の拡充	医療助成の継続

【事業概要】

目的(何のために)	後期高齢者医療被保険者が、健康診査や人間ドックを受診することにより、疾病の早期発見早期治療及び予防に役立てるために行い、ひいては医療費の抑制につなげることを目的とする。
対象(誰・何を対象に)	後期高齢者医療被保険者
手段・方法(内容、やり方等)	後期高齢者医療被保険者が、健康診査を市内の提携医療機関で受けられるように、小金井市医師会に委託する。また人間ドック、脳ドック及び簡易脳ドックを提携医療機関で受診する際は、事前申請のうえ、被保険者に対し補助を行う(人間ドック 16,000円、脳ドック 20,000円、簡易脳ドック 10,000円)。健康診査と人間ドックの両方を受けることはできない(脳ドック及び簡易脳ドックとの併給は可)。
活動実績(事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(健康診査や人間ドックの受診により、後期高齢者医療被保険者へ健康管理の意識を高めてもらい、早期発見早期治療及び予防に役立てる。)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(健康診査受診件数 6,353件、受診率59.8%、人間ドック(脳ドック、簡易脳ドック含む)受診件数 134件、健康診査について、広域連合が設定した受診目標である58%を上回っているため、達成できたと考える。)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>健康診査受診券発送件数 10,625件、受診件数6353件、健康診査にかかる市内提携医療機関数 53施設、人間ドックの補助(人間ドック 97件、脳ドック8件、簡易脳ドック29件)人間ドックにかかる提携医療機関数 5施設</p>
見直し実績(事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(後期高齢者医療健康診査が始まった平成20年度においては、健康診査の結果通知票は、受診する検診ごとに分かれていたが、平成21年度以降は1枚にまとめることで、受診者の便宜をはかった。また、平成21年度までは結果通知票一式を自印印刷していたが、平成22年度から委託することで、職員の負担軽減をはかった)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(健康診査について、市内の提携医療機関のみでの受診となるため、被保険者のかかりつけ医で受診できないことがある。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある          →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/>その他  <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>健康診査については、自治体によって受診券の様式、受診内容、受診期間及び受診後の電子データの送信方法等に違いがある。医師会へ相互受診の提案を行った際、今後の方法について調査の依頼があり、現在も調査中。</p>

【総コスト指標】

(単位：円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	48,770,228	50,660,617	
	当初予算額	61,183,000	63,543,000	58,868,000
	決算額	48,770,228	50,660,617	
	執行率	79.71%	79.73%	
	人件費合計 ②	2,300,000	2,225,000	2,125,000
	一般職員工数(人/年)	0.250	0.250	0.250
	一般職員人件費	2,300,000	2,225,000	2,125,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	51,070,228	52,885,617	60,993,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	20,791,680	24,522,580	30,451,000
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	20,791,680	24,522,580	30,451,000

(単位：円)

純支出額 C(A-B)	30,278,548	28,363,037	30,542,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	271.993	253.649	269.627
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	4,893.107	4,464.511	2,953.772
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	244,181.839	211,664.455	189,701.863

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度	
								目標値
指標1	活動量	名称	健康診査受診券発送件数	件	目標値	10054	10625	10340
		説明	後期高齢者医療被保険者の健康維持のため、市内の提携医療機関で健康診査を受診できるよう、受診券を発送する。		実績値	10054	10625	
	成果	名称	健康診査受診件数	件	目標値	10054	10625	10340
		説明	後期高齢者医療被保険者が、市内の提携医療機関で健康診査を受診した件数		実績値	6188	6353	
指標2	活動量	名称	人間ドック、脳ドック、簡易脳ドック補助申請見込み件数	件	目標値	99	157	161
		説明	提携医療機関で人間ドック、脳ドック及び簡易脳ドックの受診を予算要求時に見込んだ件数		実績値	99	157	
	成果	名称	人間ドック、脳ドック、簡易脳ドック補助申請件数	件	目標値	99	157	161
		説明	提携医療機関で人間ドック、脳ドック及び簡易脳ドックを受ける際の補助件数		実績値	124	134	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
平成20年4月1日の後期高齢者医療制度開始にともない、新たに後期高齢者医療健康診査及びフォロー検診(希望者のみ)が行われるようになった。健康診査の受診者は増加しているが、受診率はやや減少している。後期高齢者医療健康診査は、生活習慣病の早期発見に着目して検診項目を設定したことから、日頃医療機関を受診しない被保険者が自らの健康状態に気づく機会になりえると思われる。病気の早期発見早期治療をはかるためにも、現在行われている市報の掲載内容を検討しなおすなど、より受診しやすい環境を整えることが必要である。	
今後の方針(活動量：平成24年度の活動量の方針)(予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>病気の早期発見早期治療をはかるためにも、現在行われている市報の掲載内容の検討も含め、受診を促すような対策が必要。                      担当課が課題・問題点として挙げている、「かかりつけ医で受診できないこと」が受診率が上がらない要因となっているのであれば、その解決に向けた更なる努力も必要と思われる。                      目標が医療費の抑制ということであれば、今後は医療費の抑制につながっているかを検証する必要がある。</p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p> </p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	後期高齢者医療会計管理事務	事務事業No.	781
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（高齢者の医療の確保に関する法律） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	保険年金課
		担当課長	大津 雅利

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
安心してらせる生きがいの あるまち(福祉と健康)	健康・医療	医療保障制度の拡充	医療助成の継続

【事業概要】

目的 (何のために)	後期高齢者医療制度の安定した運営
対象 (誰・何を対象に)	後期高齢者医療被保険者
手段・方法 (内容、やり方等)	後期高齢者医療制度にかかる負担金や償還金の会計処理、特別会計の予算編成
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>( 後期高齢者医療にかかる適正な会計処理を行う。 )</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>( 療養給付費負担金(被保険者のうち、1割負担者の医療給付費に係る負担金)56,428,143円、保険料等負担金(区市町村が被保険者から徴収する保険料に係る負担金)1,091,876,274円、保険基金安定負担金(低所得者等に対する保険料軽減措置に係る負担金)97,754,895円 事務費負担金(広域連合の事務にかかる負担金)36,254,407円、保険料軽減措置負担金(審査支払手数料負担金等) 62,664,128円 等 )</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>療養給付費負担金(被保険者のうち、1割負担者の医療給付費に係る負担金)56,428,143円、保険料等負担金(区市町村が被保険者から徴収する保険料に係る負担金)1,091,876,274円、保険基金安定負担金(低所得者等に対する保険料軽減措置に係る負担金)97,754,895円 事務費負担金(広域連合の事務にかかる負担金)36,254,407円、保険料軽減措置負担金(審査支払手数料負担金等) 62,664,128円 等 )</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>( 制度開始当初は制度が安定しないことからゆとりをもった予算編成を行っていたが、制度の安定にともない、適正な予算編成を行うよう努めた。 )</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>( 前年度の実績により次年度の負担金が確定するため、当初の予想を超えた負担金が発生し、結果一般会計への繰出金が減少することがある。 )</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input type="checkbox"/>ある          →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>( 広域連合との負担金についての事務には柔軟性が求められるため。 )</p>

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	1,742,464,707	1,871,712,978	
	当初予算額	1,997,487,000	2,069,265,000	1,997,487,000
	決算額	1,742,464,707	1,871,712,978	
	執行率	87.23%	90.45%	
	人件費合計 ②	1,840,000	1,780,000	1,700,000
	一般職員工数(人/年)	0.200	0.200	0.200
	一般職員人件費	1,840,000	1,780,000	1,700,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	1,744,304,707	1,873,492,978	1,999,187,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	793,684,379	799,213,221	899,619,000
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	793,684,379	799,213,221	899,619,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	950,620,328	1,074,279,757	1,099,568,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	8,539.452	9,607.224	9,707.067
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	158,436,721.333	179,046,626.167	183,261,333.333
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	475,310,164.000	537,139,878.500	549,784,000.000

【指標データ】

指標	活動量	指標		単位	値	21年度	22年度	23年度
		名称	種類					
指標1	活動量	名称	後期高齢者医療にかかる負担金及び交付金種類数	件	目標値	6	6	6
		説明	後期高齢者医療において負担している負担金の種類数		実績値	6	6	
	成果	名称	後期高齢者医療負担金支払件数	件	目標値	6	6	6
		説明	後期高齢者医療の会計処理において実際支払った負担金の数		実績値	6	6	
指標2	活動量	名称	研修開催回数	回	目標値	1	1	1
		説明	後期高齢者医療において負担金及び交付金にかかる研修が行われた回数		実績値	1	1	
	成果	名称	研修出席人数	人	目標値	2	2	2
		説明	上記研修に出席した人数		実績値	2	2	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
後期高齢者医療にかかる負担金や償還金は、東京都後期高齢者医療広域連合により、保険料収入や被保険者数などを基に定められている。負担金の額は前年度の数値をもとに定められるため、それにより当初予算を計上し、会計事務がおこなわれることで、適正に会計管理がなされていたが、保険料収入を超える負担金(保険料負担金)を広域連合に支払うこととなり、一般会計への繰出金が不足してしまっ	
今後の方針(活動量:平成24年度の活動量の方針)(予算:平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	軽自動車税賦課事務	事務事業No.	572
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（地方税法442～461条、小金井市市税条例98～108条） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	市民税課
		担当課長	本木 直明

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	財政の健全化	歳入の安定	自主財源の拡充

【事業概要】

目的 (何のために)	賦課対象者に対して公平に課税し、市税の確保を適切に行うことを目的とする。
対象 (誰・何を対象に)	賦課期日(4月1日)現在、市内に定置場がある軽自動車等の所有者
手段・方法 (内容、やり方等)	軽自動車税申告書を基に登録・廃車・名義変更等、所有状況を正確に把握し、毎年4月1日現在の所有者に対して納税通知書を送付する。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(納税義務者へ適切に課税し、原動機付自転車の登録・廃車・名義変更等の指導を徹底して行えるようにする。)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(軽自動車の申告については、検査協会等での申告主義なため、申告書の書き間違えは本人からの申し出がない限り判断することができないため。)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(軽自動車税の申告及び閲覧に基づき、適正に課税した。)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(適正な課税を行うため、課税システムの効率的な利用や名義変更等の呼びかけについて見直し等を行っている。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>賦課期日(4月1日)現在、所有者に課税するが、使用不能や譲渡など変更時に申告書の提出がされない場合がある。事務経費の大半が納税通知書の印刷代や郵送料なため、コスト削減が難しい。</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある            →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>管外へ転出した所有者に定置場変更の案内の通知書を送付している。しかし、対象者の約4割が手続きをしないままであるため、手続きについてさらに広報等での啓発や登録後相当年数が経過している所有者への文書による確認作業が必要と思われる。            また、税率が低い滞納処理などを含めるとコスト高になる。</p>

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
歳出	事業費(決算額) ①	876,167	799,504
	当初予算額	1,071,000	1,158,000
	決算額	876,167	799,504
	執行率	81.81%	69.04%
	人件費合計 ②	13,200,000	12,771,500
	一般職員工数(人/年)	1,435	1,435
	一般職員人件費	13,200,000	12,771,500
	再任用職員工数(人/年)	0,000	0,000
	再任用職員人件費	0	0
	嘱託職員人件費	0	0
歳出計 A(①+②)	14,076,167	13,571,004	13,841,500
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	14,076,167	13,571,004	13,841,500
市民1人当たりコスト (C/人口)	126.447	121.365	122.194
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	123,475.149	134,366.376	108,988.189
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	課税件数	件	目標値	12212	11948	11712
		説明	申告書に基づき課税した件数		実績値	12205	11940
	成果	納税通知書未送達件数	件	目標値	121	109	127
		説明	未送達者の調査を行い判明した件数		実績値	114	101
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明			実績値		
	成果	名称		目標値			
		説明			実績値		

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
活動量	<p>広報誌やホームページを利用し、軽自動車の登録等の手続きについてPRしていく必要がある。            軽自動車税のシステムは、入力項目が多い為、事務効率が悪く、さらに、事務経費の大半が納税通知書の印刷代や郵送料なので、コスト削減は難しい。            ただし、住基ネットの利用や国が推進している電子申請(ワンストップサービス)が軽自動車等にも導入され、次期電算システムが対応することができればコスト削減も期待できると考えられる。</p>
今後の方針(活動量:平成24年度の活動量の方針)(予算:平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止



【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>原動機付自転車以外の賦課については、軽自動車協会及び陸運局といった他の機関からの情報に基づくという仕組みから、所有状況の正確な把握や、登録・廃車・名義変更等の指導については、どうしても一定の制限を受ける所であり、市だけの努力ではどうしても限界があると感じられる。</p> <p>しかしながら、そのような中でも定置場変更の案内の通知書を送付するなど、担当者の努力がうかがわれる。広報誌やホームページを利用した手続き等のPRも進めていただきたい。</p> <p>システムの入力項目が多く、事務効率が悪いとのことであるが、それらの見直しについても課題として今のうちから研究していただき、次期システム改修時において、改善できるように準備しておく必要はあると考える。</p> <p>事業費コストの削減が難しい事業であるので、事務効率の改善による人件費コストの削減につなげてほしい。</p> <p>来年度から、コンビニで納付を本事業から行うとのことであり、市民サービスの向上が図られることは、大きな成果である。</p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p>（この欄は空欄です）</p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	固定資産税・都市計画税賦課事務(土地)	事務事業No.	567
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（ <input type="checkbox"/> 地方税法、 <input type="checkbox"/> 小金井市市税条例等） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	資産税課
		担当課長	井上 基志

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	財政の健全化	歳入の安定	自主財源の拡充

【事業概要】

目的 (何のために)	固定資産税は、市の財政を支える基幹税目として公平、適正な賦課業務を行い、歳入の安定と自主財源の拡充に努めている。 都市計画税は、都市計画事業または土地区画整理事業に要する費用の確保に充てている。
対象 (誰・何を対象に)	賦課期日(毎1月1日)現在、登記簿(土地分)及び土地補充課税台帳に所有者として登記または登録されている者(現所含む)
手段・方法 (内容、やり方等)	固定資産(土地)について毎年実地調査を行い、総務大臣が定めた固定資産評価基準に基づいた評価により価格を決定し、それを基に課税標準額を確定する。そして所有者ごとに物件を名寄せし、課税標準額に税率を掛けて税額を算定する。また、土地の価格が下落傾向と見られる場合、下落率に合わせた修正を行っている。税額内容等記載した課税明細書、納税通知書を納税義務者に送付している。
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (国の評価基準により一律、同一内容で評価を行うため、自治体独自の制度による固定資産評価、賦課業務が制限されるため、積極的に税収増を計画し推進することは困難である。理念としては、個々の担税力を考慮し、税の公平性・平等性を基本とし、均衡を図ることを心がける。) 平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (目標がないため。) 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) 納税通知書発送件数 平成22年当初 34,981件(家屋係含む) 土地分調定額(単位:千円) (固定3,717,037 都市計1,210,895 合計4,927,932)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (適正な土地評価を行うための制度の中に(家屋減失後)住宅用地の特例制度があり、税負担の軽減に大きく係わるため、所有者に確認及び該当項目を提出書類により厳密に精査し、税の均衡を維持させている。) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (売買事由等賦課期日前の所有権移転時期等で、契約締結後、使用収益開始、登記日などの差異により微妙に異なることや、所有者等に連絡が取りにくいなど問題はある。) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直し具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (よりの確な周知方法や該当物件について早めの情報収集作業を行う。) 

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
事業費(決算額) ①	8,909,508	27,776,499	
当初予算額	9,284,000	28,349,000	9,405,500
決算額	8,909,508	27,776,499	
執行率	95.97%	97.98%	
人件費合計 ②	57,079,845	55,310,000	52,930,000
一般職員工数(人/年)	6,000	6,000	6,000
一般職員人件費	55,200,000	53,400,000	51,000,000
再任用職員工数(人/年)	0,000	0,000	0,000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	1,879,845	1,910,000	1,930,000
歳出計 A(①+②)	65,989,353	83,086,499	62,335,500
国・都支出金の合計 ③	152,000	152,000	152,000
使用料・手数料の合計 ④	1,275,000	1,179,600	1,179,600
その他の合計 ⑤			
歳入合計 B(③+④+⑤)	1,427,000	1,331,600	1,331,600

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	64,562,353	81,754,899	61,003,900
市民1人当たりコスト (C/人口)	579,966	731,129	538,547
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	12,983	16,590	12,407
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	評価件数	単位	値	目標値	21年度	22年度	23年度
							実績値	実績値	実績値
指標1	成果	名称	調定額(土地分)	千円	目標値	4,975,912	5,200,000	4,916,701	
		説明	固定資産税、都市計画税の計		実績値	4,972,756	4,927,932		
指標2	活動量	名称			目標値				
		説明			実績値				
	成果	名称			目標値				
		説明			実績値				

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
基本的には3年に1度の評価替え年度ごとに細部の見直しを行っていくところではあるが、評価の変更及び下落傾向にある土地については、毎年内容を精査し適正な時価を課税標準の基礎とするためしっかり動向を把握することに努める。 また、JR中央線高架化に伴う別用途の鉄軌道用地の評価の検討を情報収集しながら進めることとする。 今後の賦課業務の事業展開においても現在使用している土地公図、航空写真等の資料の他に評価精度の向上及び納税義務者への課税説明などの汎用性が高い統合型GISの導入が必要と思われる。	
今後の方針(活動量:平成24年度の活動量の方針)(予算:平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>安定的な自主財源の確保はすべての事業の根幹を成すものであり、その貢献度は高い。                      適正な課税を最終目標とする賦課業務において、課税の適正化を数値で表すことが困難なことから、目標値を評価件数と調停額に設定したことに対しては一定理解する。                      事業の改善・見直しは定期的に行っているとのことであり、継続されることを望む。納税者への税制度の説明として、納税通知書に同封したり、市報でのPRを行っているとのことであり、これも継続されたい。                      一方で、適正課税を維持しつつ、賦課業務に係るコスト削減の努力は続ける必要がある。業務の効率化と説明責任の重要性が求められているなかで、GIS（地理情報システム）導入は有効であるといわれていることから、資産税課が中心となり、関係他課と連携して導入の検討をしていくことが望まれる。                      JR中央線高架化に伴う別用途の鉄軌道用地の評価については、情報を収集しつつ、適正な賦課ができるように努められたい。</p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p> </p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	収納事務	事務事業No.	563
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（ <input type="checkbox"/> 地方税法・国税徴収法等） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input checked="" type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	納税課
		担当課長	加藤 真一

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	財政の健全化	歳入の安定	自主財源の拡充

【事業概要】

目的 (何のために)	市税の確実な徴収
対象 (誰・何を対象に)	課税所得のある個人(個人住民税)、市内に不動産(固定資産税)・軽自動車税等(軽自動車税)を所有している個人・法人、市内に事業所を設置している法人
手段・方法 (内容、やり方等)	口座振替制度、督促・催告、財産調査、差押、臨戸徴収等の市税徴収事務
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>徴収に関しては一般的な基準として収入率を用いるが、経済状況や個別案件の状況等に左右される。このため、取りあえず近年の収入率の最高の数値で、小数点以下を切り上げた99%を目標としたが、いわゆる行政評価上の主眼を考えると、「目標」としては単純ではなく、評価は難しい。</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>目標の99%という高い収入率は達成できなかったが、収納事務(口座振替、滞納整理等)が行い税収の確保をしているので、一概には業務の実態と関連させて結論づけるには無理がある。</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>指標データの指標1で示しているとおり、口座振替率は上昇している。収入率に貢献していると判断されるが、明確な相関関係は見出せない。また、同様に指標2で示しているとおり、差押の執行状況の件数の推移は増大しているが、これも同様に、件数の増減と収入率が直接結びつくものではないので、結果としての評価は難しい。ただ、口座振替率・差押件数の増大は、職員の徴収努力によるものである。</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>口座振替の勧奨、過誤納金の処理、督促状の発送、差押等の滞納整理事務は市税収納業務において法定事項であり普遍であり、特に見直す内容は無い。ただ、業務の処理方法等の改善は可能である。</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>納付環境の向上、収納率の向上は、常に目指しているものである。平成12年の地方分権一括法の施行以来、新税創設による税収確保の盛り上げの機運もあったが、現実的ではなかった。税収の確保の観点から現在では徴収部門が目玉されている状況の中で、対策が迫られている。</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある            →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input checked="" type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>納付環境ということでは、コンビニ収納、クレジットカード納付等の新たな納入方法の導入、収入率の向上ということでは、インターネット公売等が例として挙げられる。平成23年度に、滞納整理の新たなツールとしてタイヤロックを購入し、滞納者の日常生活に欠かせない財産(自動車、バイク)の使用を制限することで、実効性を高めていく。また、平成24年度からコンビニ収納を実施するための準備を平成23年度から行う。</p>

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	106,338,235	45,810,609	
	当初予算額	55,167,000	45,162,000	55,994,000
	決算額	106,338,235	45,810,609	
	執行率	192.76%	101.44%	
	人件費合計 ②	140,066,316	135,516,024	129,606,000
	一般職員工数(人/年)	15,000	15,000	15,000
	一般職員人件費	138,000,000	133,500,000	127,500,000
	再任用職員工数(人/年)	0,000	0,000	0,000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	2,066,316	2,016,024	2,106,000
歳出計 A(①+②)	246,404,551	181,326,633	185,600,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	39,086,000	7,561,000	6,598,000
	使用料・手数料の合計 ④	150,000	196,000	203,000
	その他の合計 ⑤	100,000	100,000	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	39,336,000	7,857,000	6,801,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	207,068,551	173,469,633	178,799,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	1,860.103	1,551.329	1,578.451
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	2,110,790.536	1,766,493.208	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	7,240,159.126	6,448,685.242	6,385,678.571

【指標データ】

指標	活動量	指標		単位	値	21年度	22年度	23年度
		名称	内容		目標値			
指標1	活動量	名称	口座振替加入率	%	目標値	30	30	35
		説明	当初課税時の納税通知書に申告書を同封、申告時に口座振替のポスターを掲示、市報での口座振替等		実績値	29.1	30.7	
指標1	成果	名称	現年収入率(収入額÷調定額)の向上	%	目標値	99	99	
		説明	口座振替加入率の向上により、一定程度収入率が高まると期待されている。		実績値	98.1	98.2	
指標2	活動量	名称	差押、参加差押件数	件	目標値	395	398	600
		説明	これらの件数の増加が、直ちに滞納処分額の向上に結び付くことはないが、現状において、活動量の一定の目安にせざるを得ない		実績値	591	589	
指標2	成果	名称	滞納繰越分収比率(収入額÷調定額)の向上	%	目標値	29.3	29.3	28
		説明	現在の経済状況等を勘案すると、滞納繰越額の増大はやむを得ないところであるが、前年度の率が一定の目安になる		実績値	28.6	26.9	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>納税課は管理係の督促状の発送にはじまり、納税額の確保努めている。やむを得ず滞納整理の処理となった事業については、納税係で催告書の発送や差押の処分等を行い、管理係と納税係が連携し、収納率の向上の努めている。管理係が所管しているた口座振替の勧奨も継続的に実施している。さらに、過誤納金の処理などを含め、税金の確定金額の正確な処理を通して、市税の収入の確保に尽力している。</p> <p>近年の納付環境の整備ということでは、各団体においてコンビニ収納やマルチペイメント、クレジットカード納付等の市民の利便性の向上が推進され、また、求められている。本市においても、コンビニ・モバイルレジ収納を平成24年度から実施する予定である。</p> <p>一方、滞納整理事務においても、新たな方策が求められている。平成23年度にはタイヤロックを購入し、滞納整理の新たなツールとして活用する予定である。また、インターネット公売を実施する団体も増加しており、その検討も必要だと認識している。このように徴収率の向上に常に意識しており、業務の改善等には、日々努力している。</p>	
今後の方針(活動量:平成24年度の活動量の方針)(予算:平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>歳出の事業費（決算額）について、平成22年度は前年度の半分以下となっている。これは、リーマンショック後の法人市民税における還付加算金の増によるものことである。収納事務については、夜間の納税相談や納税しやすい環境整備として、平成24年度から軽自動車税のコンビニ収納を開始し、25年度には、他の税をはじめとして全面的に広げていくことであり、収納環境整備を進めている姿勢は、評価できる。限られた人員の中で優先して取り組む滞納対策として、不能欠損を定期的に行う判断も必要であるといえる。そのための組織の判断がどのように行われるのか明確化を望む。今後の方針としては、次年度の活動量については、止むを得ない場合のタイヤロックの活用やコンビニ収納の開始など、新たな活動により、増加していかざるを得ないと見受けられます。予算については、税収が一気に好転すると考えづらい現下の状況から、現状と判断いたします。</p>	
<p>今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）</p>	
活動量	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p>（この欄は空欄です）</p>	
<p>今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）</p>	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止